

いちほら市民ネットワークは市民がつくる政治団体です

〒290-0073 市原市国分寺台中央7-1-5 C1
Tel: 0436-21-1907 Fax: 0436-21-9073



県議 山本 友子
市議 岡村由美子
市議 小沢 みか

いちほら市民ネットワーク通信

発行：いちほら市民ネットワーク 代表 桑田尚子

電気料金請求書の読み方

毎月、東電から「電気ご使用量のお知らせ」という請求書が届く。今まで言われるままに支払ってきたが、意外と知らないことが多い。電気料金は基本料金、使用料金、調整金からなる。見直しポイントを図に示す。



買い電用メーターと売り電用メーター

使用料金:現在の単価は使用量に応じて、1段120kwh未満(17.87円/kwh)と2段300kwh未満(22.86円)、3段300kwh以上(24.13円)の3段階料金制度。9月からは値上げされる。

燃料費調整額:原油、LNG、石炭の価格変動を調整する

太陽光促進付加金:太陽光発電の買取り分を全利用者が負担。7月から新たに風力・バイオなどの再生可能エネルギーの買取り制も加わり、負担が増加する。(請求は8月から)

使用料金は3段階料金の使用量になっていないか点検

契約種別:安い夜間電気を使える場合は時間帯契約がお得になる

契約アンペアを下げられれば基本料金は安くなる

基本料金:契約アンペアで基本料金が決まる(20A/546円, 40A/1092円)

昨年使用量:昨年同月比で減少した場合は減少率も記載される

電気ご使用量のお知らせ		ご使用場所 市原市国分寺台中央	
7月分	ご使用期間 6月14日～7月12日 検針月日 7月13日 (29日間)	契約種別	従量電灯B
ご使用量	208kWh	契約アンペア	30A
請求予定金額	5,113円	当分指し数	248
(うち消費税等 当額)	243円	前分指し数	2275
基本料金	819円00銭	計器乗率(倍)	208
1段料金	2,144円40銭	取替前計量値	739
2段料金	2,011円66銭	計器番号(下3桁)	
3段料金	1,781円88銭		
燃料費調整額	12円		
太陽光促進付加金	-52円50銭		
口座振替引当			
合計			

何か気が付いたら、すぐに電話しよう!

暮らしを見直し できることから始めよう! 節電でつなげる脱原発

家庭にツケをまわす 電気料金の仕組み!

電気料金は事業に必要な費用に一定の儲けが上乗せできる総括原価方式と言う「打ちでの小槌」のような仕組みです。必要な費用には「燃料費」「修繕費」「人件費」「減価償却費」「税金」など様々な項目が含まれますが、原発をつくる、あるいは継続するための地域寄付金や原発の必要性をPRするための「広告宣伝費」まで含まれています。儲けは、資産の3%と決まっていますが、設備をつくれればつくほど利潤が上がる仕組みになっています。

さらには、家庭向け電力は総電力使用量の4割でしかないのに、東電の利益の9割は家庭用の電力からなっています。

節電ダイエツトは積り つもって偉大な力となる!

家庭の消費電力の7割はエアコン、冷蔵庫、照明、テレビです。使用時間を見直し、使い方を工夫し、できれば省エネタイプへ切り替えたいところです。

さらに、目をつけたいのは電源を常時オンにしている待機電力です。年間で一ヶ月分に当たる電気を使っている、原発2基分にも相当します。 unnecessary 電源はこまめに切りましょう。

Yさん(国分寺台)

昨年4月より意識的に節電に取り組み、エアコンを使用せず、不必要な待機電力を切り、電球を省エネタイプに切り替えた。その結果、年間で平均39%の節電を達成! 「いかに今まで無駄にしていたか」と反省しきり。

●節電に取り組み 2つの家庭の事例

Fさん(青葉台)

311前前から環境家計簿で節電を心掛けてきた。エアコンはほとんど不使用。冬のコタツには湯たんぽを入れ、そのまま就寝の布団に入れる。使用量を1段料金の120kw以下に抑えて、電気料金は月2千円台を維持している。

市民ネットは原発に頼るエネルギー政策からの転換を訴えてきました。原発は、いったん事故が起きれば、すべてを破壊してしまいます。廃棄物の処分先もありません。

だからこそ各家庭のアイデアを持ち寄って、節電で脱原発をめざしましょう。暮らしを見直す節電ダイエツトを楽しみながら。

*3面に「原子力発電と節電について」のアンケートにお応えいただいた方の声を一部まとめました。